

議会と語る会

あなたの声を
市政に反映



▲市民の皆さんと議員が車座対話（蒲生農作業準備休憩施設）



▲新庁舎建設に多くの意見が出されました

蒲生農作業 準備休憩施設

市に対する主な要望

始良市議会では、開かれた議会として、市政に関する情報を市議会独自の視点から市民の皆様にお知らせし、市民と議会が自由に意見交換する場として「議会と語る会」を開催しています。

今回は、台風のため開催が延期された蒲生地区のお知らせをします。

11月13日、蒲生農作業準備休憩施設で実施しました。

市民 道路のセンターラインなどの白線が消えた
り、薄くなつていて危険。
議会 市道に関しては、白線が著しく薄い所から
優先的に補修している。

市民 大山地区は大型車の往来が多い。県道に民有地の木が覆いかぶさつ

議会 倒壊寸前の住宅がある。補助金の増額や早急な対応をすべきである。
空き家を壊すのに200万円以上かかる。

議会 2年前は補助金制度がなかつたことから、

ており、それを避けて大型車が道路中央を走るため、大変危険である。

議会 民有地の木の伐採は所有者になるが、緊急の場合、道路管理者が車から届く範囲で伐採するケースもある。

おり、それを避けて大型車が道路中央を走るため、大変危険である。

上限30万円ではあるが大きな前進である。

新庁舎建設に対する意見

○本庁に集約されると市民と行政、市民と職員のつながりが弱くなると懸念する。本市全体の将来を考えると、現在の方式を継続する方が良いと確信している。

○福祉センターの利用は、各種団体で重なることが多いため、複合施設になり良い施設になることを希望する。

○効率だけで決めないでほしい。職員を集中することについて、納得できる説明をしてほしい。

政務活動費に対する意見

○金額のことはよくわからないが、趣旨・目的・報告などが適正に処理されるなら賛成。
○正当な資料提出などがあれば、賛成。